



CLTの利用例（森林総合研究所九州支所）

充実する国内森林資源の利用や地球環境問題への意識の高まりの中、建築材料としての木材を見つめ直し、その可能性を皆様と一緒に考えてみたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

＜講演プログラム＞

● 開会挨拶

● 招待講演

森と都市の共生ー森のための建築建築のための森ー

東京大学生産技術研究所教授
腰原 幹雄氏

● 講演

国産大径材の利用拡大に向けて
木材加工・特性研究領域 領域長
伊神 裕司

実用段階を迎えたCLT
複合材料研究領域 積層接着研究室
室長
平松 靖

● ポスター発表

● 講演

木造で集合住宅や店舗を建てるためには
複合材料研究領域 領域長
渋沢 龍也

● 論文

木質材料の耐火技術
木材改質研究領域 チーム長
上川 大輔

● 総括・全体質疑

● 閉会挨拶

● 閉会挨拶

森林総合研究所研究報告

▼ 論文

2011年福島第一原子力発電所事故で放出された放射性セシウムのコシアブラ (*Eleutherococcus sciadophylloides*, 新芽が食べられる野生樹木) への移行

清野 嘉之、赤間 亮夫、岩谷 宗彦、由田 幸雄

▼ 短報

筋状地がき地におけるカンパ類の更新位置

伊藤 江利子、橋本 徹、相澤 州平、古家 直行、石橋 聡

▼ 研究資料
森林総合研究所多摩森林科学園の直翅類
松本 和馬、佐藤 理絵、井上 大成、大谷 英児

▼ 研究資料

平成23～27年度に調査した収穫試験地等固定試験地の経年成長データ (収穫試験報告第26号)

西園 朋広、細田 和男、家原 敏郎、鷹尾 元、齋藤 英樹、石橋 聡、高橋 正義、古家 直行、小谷 英司、齋藤 和彦、田中 邦宏、田中 真哉、光田 靖、北原文章、近藤 洋史、高橋 與明、佐野 真夢

▼ 研究資料

平成23～27年度に調査した収穫試験地等固定試験地の経年成長データ (収穫試験報告第26号)

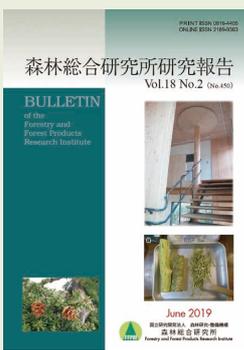
▼ 研究資料

▼ 研究資料

▼ 研究資料



昨年のポスター発表の様子



▲ 森林総合研究所研究報告

Vol. 18 No. 2 (通巻 450 号)

2019年6月

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/bulletin/index.html>



P.8



P.3



P.8, 14, 18



P.14, 20



P.8



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

▲ 持続可能な開発目標 (SDGs)

森林総合研究所は、森林・林業・木材産業等の幅広い研究を通して、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に積極的に貢献しています。該当する目標と記事のページ数は、左記の通りです。

イベントの最新情報は
こちらから→

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/event/index.html>

お問い合わせ

森林総合研究所
企画部 広報普及科 広報係

TEL 029-829-8372

Email kouho@ffpri.affrc.go.jp

